

児童生徒の心の育ちを 支援するために **Part2**

不登校への対応

～チーム対応と上手な登校刺激～



登校刺激とは？

登校刺激とは、「学校に行きなさい」と叱責したり、嫌がる子どもを無理に学校へ連れて行ったりすることではありません。学級便りを届けることや、「今、運動会の練習をしているよ」「校庭のツツジの花がきれいに咲いたよ」と学校の様子を伝えることなど、先生が家庭訪問すること自体が登校刺激になります。

適切な時期に適切な登校刺激を与えることは、学校への復帰に向けてとても大切なことです。

いつ、どのような登校刺激を、どのように与えるか、子どもの状況をよく見て、その反応に十分留意しながら組織的に取り組んでいくことが重要です。